学校の教育目標　「心豊かで　たくましい生徒」

東安魂

東安中学校だより
R6．1．30
No．10

学級目標の達成

大垣市・安八郡安八町組合立東安中学校
校長　木下　隆一

いよいよ各学級のまとめの時期に入ってきました。４月に学級がスタートして以来、さまざまな場面で、皆さんの総意により決めた学級目標の達成を意識し、活動してきました。

何をもって学級目標の達成とするか。これは大変難しいところです。ゴールの姿を思い描きながら、少しでもその姿に近づくように、スモールステップを積み重ねてきたはずです。そのことを、まずは誰にでも説得力をもつ数値で表すということが大事です。取組やキャンペーンでの実績、アンケートの結果など。学級の仲間が客観的に納得できるエビデンス（根拠）が語れないといけません。一方で、学校での生活は、取組、キャンペーン、行事だけではありません。連続した日常の中で、取り組んできた過程が存在します。自分たちの学級が抱える弱さや、自分が抱える弱さに立ち向かったエピソード（具体的事実）が、数値化によるエビデンスよりも説得力がある場合があります。学級目標達成のためには、エビデンスとエピソード、両方を意識する必要があります。

そして最も重要なことは「集団としてはできているが、あなたという一人はどうですか？」という視点です。学級目標を設定する意義は、その目標達成に向けた営みの中で、あなたという一人が力を付けることにあります。あなたが力を付けずして、学級目標の達成はないのです。

ゴールに向けて、もう一度自分たちの学級が抱える「学級目標達成を阻害する要因＝弱さ」について考えてみましょう。弱さと向き合うところから「あと一歩」が見えてくるのです。

３年生の皆さんへ。校長室に飾ってあるパネルに「掴み取る」というものがあります。手へんに国と書きます。スケールがでっかいと思いませんか。国を獲る気概で「掴み取る」のです。自分の生き方、自分の生きる道を掴み取ってください。自分の腕で、自信をもって。最後まであきらめない、そういう背中を見て、１，２年生が続きます。引き継ぐべき「魂」は、１００の言葉を並べ立てても伝わりません。あなたたちがそうであったように、先輩の圧倒的な姿によって感化するのです。授業、掃除、合唱、取組に向かう姿、話合いの姿、自分の進路に向かう姿。あなたたちの「東安魂」を見せつけてください。

【運営側の２年生代表が３年生に向けて「伝統を引き継ぐ会」について説明しました】

12月22日（金）　2年生職場体験 1年生への体験発表

　２年生が職場体験で学んだことを、１年生に伝える会を行いました。２年生の生徒は職場体験を通して、働くことの楽しさややりがい、大変さなどを学ばせていただき、普段からどのようなことを意識して取り組んでいけばよいのかについて考えることができました。この経験を１年生にぜひ聞いてもらい、日常や来年の職場体験に生かしてもらうために企画しました。

　１年生の振り返りを紹介します。

「僕が今から頑張りたいことは、言葉遣いです。言葉遣いが悪いと、職場の人といい関係をつくることができません。将来、丁寧な言葉遣いで人と接することができるよう、日頃から頑張っていきます。」

「どの職業も、人との接し方を考えたり挨拶に気を付けたりして、コミュニケーションが大切だと分かりました。これは、学校生活でも気を付けたいと思いました。自分から仲間に話しかけ、上手く付き合っていけるようにしたいです。」

「職場が違っても、どの職場でも大切にすることは、時間厳守や自分から挨拶、礼儀などであると分かりました。日頃から、大きな声で挨拶したり時間を守ったり、目上の人に対する態度に気を付けたりしていこうと思いました。商売するなら計算、人と関わる仕事ならコミュニケーション力と、仕事によって必要な能力が違うので、どの仕事でもこなせるように今から勉強していこうと思いました。」

合唱による学級文化づくり

　本校では、昨年の11月から合唱づくりに取り組んでいます。コロナ禍のために止まっていた合唱による学級文化づくりを、伝統を引き継ぐ会や卒業証書授与式での披露を節目にして再開しています。一人一人がよりよい学級を目指し、一つの方向に向かって仲間と共にハーモニーを創り上げることを通して、得意な子も不得意な子も一緒になってやりがいを感じながら合唱に取り組む姿を目指しています。

　３年生では、全員が同じ方向を目指している一体感や一人一人の真剣さを１・２年生に伝えるために、曲の完成度が上がっている中でさらに上を目指してリーダーが学級に気持ちを投げかけています。生徒の思いを紹介します。

「１・２年生の人たちに合唱を通して気持ちを伝えるために、クラスみんなで一つになって改善点を出して合ってよりよいものになるように練習することができてよかったです。自分たちで納得できる合唱になるように頑張ります。」

「合唱練習が楽しかったです。リーダーの子がいつも前向きな言葉をみんなにかけてくれて、すごくやる気が出ます。この前の練習のときよりもハーモニーがきれいになっていてびっくりしました。」

　このようなより高いものを目指す過程は合唱だけにとどまらず、授業や日常生活の姿を創り出す中でも発揮されています。

※行事予定は削除してあります。